

科学的思考の基盤【情報科学論】

担当教員	小峰 正史 信太喜代子	所 属	秋田県立大学 平鹿総合病院
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 情報科学の基礎について講義するとともに、情報に関する倫理、セキュリティなどについて学ぶ。			
授業の形式 講義形式で行う。基本的にプレゼンテーション資料を用いて行い、あわせて毎回講義資料を配付する。また、特定のテーマに関してグループディスカッションを行う。			
成績評価の基準等 出席とレポートで評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
	毎回講義資料を配付する。	

【授業計画】

授業回数	履修主題・履修内容	担当教員
第1回	コンピュータ発達の歴史とハードウェアについて	小 峰
第2回	オペレーティング・システム(OS)とソフトウェア	小 峰
第3回	デジタルデータとは	小 峰
第4回	ネットワーク：基礎知識	小 峰
第5回	ネットワーク：電子メールシステムの仕組み	小 峰
第6回	ネットワーク：Web ページの仕組み	小 峰
第7回	ネットワーク：ブログ・掲示板の仕組み	小 峰
第8回	ネットワーク：ネットワーク利用の注意点	小 峰
第9回	グループディスカッション：情報倫理、メディアリテラシーについて	小 峰
第10回	セキュリティ：基礎知識	小 峰
第11回	セキュリティ：コンピュータ・ウイルス対策	小 峰
第12回	セキュリティ：個人情報保護	小 峰
第13回	情報化社会の問題点 ネット犯罪の実態	小 峰
第14回	情報化社会の問題点 ネット依存症？ グループディスカッション：情報化社会と「ひきこもり」の関連性について	小 峰
第15回	看護における情報システムの活用：医療情報システム・電子カルテの活用	信 太

学生へメッセージ 皆さんにとって、コンピュータは「ツール」であり、本講義の内容を理解しなくても充分理解することができます。しかし、本講義の内容を理解することにより、情報倫理やセキュリティに関する意識を向上させ、コンピュータ関係のトラブルにある程度自力で対応できるようになってもらいたいと考えています。そのような意識で受講してください。